

日本国債 ETF のラインアップを拡充 4 本の年限別 ETF を東京証券取引所に新規上場

2026 年 5 月 27 日（東京） - ブラックロック・ジャパン株式会社（本社東京、代表取締役社長 橋本 幸子）は本日、「i シェアーズ 日本国債 0-1 年 ETF」、「i シェアーズ 日本国債 1-3 年 ETF」、「i シェアーズ 日本国債 3-7 年 ETF」と「i シェアーズ 日本国債 20 年超 ETF」の 4 商品を、東京証券取引所に上場しました。当 ETF は、本日より証券会社を通して東京証券取引所での売買が可能となります。既存の i シェアーズ 日本国債 ETF シリーズに新たに 4 商品が加わることで、より幅広い年限をカバーするシリーズへと拡充されます。

銘柄コード	商品名	連動対象指数	信託報酬 (税込)
570A	i シェアーズ 日本国債 0-1 年 ETF	F T S E 日本国債 0-1 年インデックス	0.077%
571A	i シェアーズ 日本国債 1-3 年 ETF	F T S E 日本国債 1-3 年インデックス	0.077%
572A	i シェアーズ 日本国債 3-7 年 ETF	F T S E 日本国債 3-7 年インデックス	0.077%
573A	i シェアーズ 日本国債 20 年超 ETF	F T S E 日本国債 20 年超 セレクト・インデックス	0.077%

当 ETF シリーズは、年限ごとの特徴を明確に捉え、それぞれの投資目的に応じて使い分けることができる商品です。短期から超長期までの年限をカバーすることで、金利見通しやリスク許容度に応じたポートフォリオ構築が可能となります¹。

日本の債券市場は、日銀の金融政策の正常化に伴い、短期から長期まで年限ごとの金利が長年の低金利環境から脱し、市場メカニズムに基づいて変動する局面へと移行しています。これにより、日本国債は単なる低利回り資産ではなく、年限ごとの金利水準や需給を踏まえた投資機会を狙うことが可能な資産へと変わりつつあります¹。

また、グローバルに金利水準が上昇する中、投資家にとっての債券の役割や日本国債の相対的な魅力度も変化しています。年限ごとに金利水準や政策見通しの織り込みに差が生じていることから、「どの年限に投資するか」という選択の重要性が高まっています。その結果、日本国債は利回りやインカム源としての役割に加え、分散投資機能や、金利見通しを反映する戦略的な投資対象としての役割など、その用途が拡大しています¹。

i シェアーズは、国内の東証上場債券 ETF 市場において残高、銘柄ともに有数のプレゼンスを有しており、

¹ 本資料に記載されている見解は、今後の状況変化によって変更、修正される可能性があります。あくまで仮定に基づくものであり、実際の投資結果を反映したものではなく、将来の結果を保証するものではありません。

これまでも新しい投資ニーズに応える商品開発を進めてきました。近年では、世界初²の円社債 ETF となる「i シェアーズ 高格付け日本円社債 ETF（愛称：日本の社債）証券コード：515A」の提供を通じて、債券 ETF の活用の幅を広げています。

当社は、国内外の株式・債券・リートなどのコア資産から、高いリターンを追求する戦略的商品やインカム重視の商品など、多彩なラインアップを展開しております。これにより、投資家の皆様が日本の取引時間帯において、国内外の様々な資産に投資できる機会を引き続きご提供してまいります。ぜひ、皆様のポートフォリオ構築の選択肢としてご活用ください。東京証券取引所上場本数 No.1 の「i シェアーズ 東証上場債券 ETF シリーズ」の詳細につきましては[こちら](#)をご参照ください。

ブラックロックについて

ブラックロックのパーパスは、より多くの方々が豊かな生活を送ることができるよう、サポートすることです。お客様の資金を預かり運用するフィデューシャリーとして、また金融テクノロジーにおけるリーダーとして、お客様の目標実現に必要なソリューションを提供しています。運用資産残高はグループ全体で総額 13.9 兆米ドル³（約 2,210 兆円）にのびります。ブラックロックに関する追加情報は、[こちら](http://www.blackrock.com/corporate)をご覧ください。

i シェアーズ ETF について

i シェアーズ ETF は世界最大⁴の運用資産残高を持つブラックロックが運用する上場投資信託（ETF）です。20 年以上の歴史と経験のもと、1,700 本を超える ETF ラインアップをグローバルに展開し、その運用資産残高は約 6.07 兆米ドルと、世界最大のシェアを誇っています⁵。高い専門性を備えたポートフォリオ運用チームおよびリスク管理チームのもと運用される i シェアーズ ETF は、グローバル市場の投資機会を投資家の皆様にご提供いたします。

i シェアーズ ETF 東証上場シリーズについて

ブラックロックの国内上場 ETF シリーズである「i シェアーズ ETF 東証上場シリーズ」は、国内外の株式や債券、リートを投資対象とする 56 本の ETF をご用意しています。また、債券 ETF のシリーズである「i シェアーズ 東証上場債券 ETF シリーズ」は、先進国や新興国債、投資適格社債やハイイールド社債、政府系不動産担保証券などを投資対象とする ETF 全 29 本を揃えており、国内最多⁶の債券 ETF ラインアップをご提供しています。さらに「i シェアーズ ETF 海外上場シリーズ」を組み合わせることで、より幅広いセクターや市場へアクセスでき、精緻なエクスポージャーの獲得が可能になります。「i シェアーズ ETF 東証上場シリーズ」の一覧は[こちら](#)をご参照ください。

本資料に関するご留意事項

本資料は、金融商品取引法に基づく開示資料ではありません。また、投資勧誘を目的として作成したものではありません。本資料は、信頼できると判断した情報等に基づき作成しておりますが、その正確性、完全性を保証するものではありません。投資信託は、値動きのある有価証券等に投資しますので、基準価額は変動します。したがって、投資元金および運用成果が保証されているものではありません。投資信託の運用による損益は、投資信託をご購入のお客さまに帰属します。投資信託は、預金等や保険契約とは異なり、預金保険機構、保険契約者保護機構の保護の対象ではありません。投資信託の取得のお申込みを行う場合は、最新の投資信託説明書（交付目論見書）の内容をご確認のうえ、ご自身でご判断ください。投資信託説明書（交付目論見書）につきましては、販売会社にご請求ください。

² 日本円建ての社債を主要投資対象とする ETF は世界初。ブルームバーグをもとにブラックロック調べ、2026 年 1 月末時点。「投資対象資産」が「債券」、および「地域」が「日本」である ETF の中で主要投資対象を比較。

³ 2026 年 3 月末時点、1 米ドル=159.09 円換算。

⁴ 出所：Thinking Ahead Institute, "The world's largest 500 asset managers"（2025 年 11 月）、2024 年 12 月時点のグローバルの運用資産残高ベース。

⁵ 出所：BLACKROCK GLOBAL ETP Landscape（2026 年 5 月 7 日）。日本の法令に基づく届出がされていない銘柄については、一般投資家の方が日本国内の証券会社で取引することはできません。

⁶ 出所：東京証券取引所、2026 年 5 月 1 日時点。

ブラックロック・ジャパン株式会社

金融商品取引業者 関東財務局長（金商）第 375 号

加入協会 / 一般社団法人 資産運用業協会、日本証券業協会、一般社団法人 第二種金融商品取引業協会

ホームページ www.blackrock.com/jp/

〒100-8217 東京都千代田区丸の内一丁目 8 番 3 号 丸の内トラストタワー本館 電話：03-6703-4100（代表）